以下のような異常発生時に遮断弁が作動し、原料ガス供給を自動停止する

安全装置を備えています。

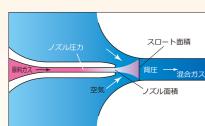
① U P S O 遮断…原料ガス圧力の低下

②OPSO遮断…内圧調整弁部の異物噛みによる噴射圧力の異常上昇

③負 圧 遮 断…ベンチュリーミキサの空気弁にある空気取入口への異物付着

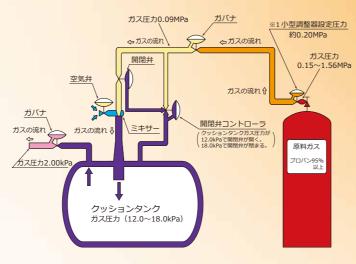
④圧力上昇遮断…クッションタンクの異常圧力上昇

ガス発生方式: エジェクタ方式



一定の圧力に減圧した原料 (プロパンガス)を噴射さ せることで、ノズル出口部 分の流速が音速に近くなり 、周りの空気を吸入ます 。これにより、プロパンガス と空気が一定の混合比に混 ぜ合わされ「プロパン・エ アー13 A / 12 A ガス」を発生 させます。

作動フロー図 (PA-13A30NA)



※1. 本設備と原料ガス容器間で、再液化が発生し、安全装置 が誤作動する恐れがあります。調整器を用いて一度減圧 すると再液化を軽減できますので、原料ガス直近に再液 化防止用調整器を設置することをお勧めします。

品 仕 様







型式		PA-13A30N
ガ ス 種		13 A (PA)
原料ガス仕様		プロパン95%以上のLPガス
	最大能力	30m³/h(normal)(523kW)
発生ガス	総発熱量	62.8MJ/m ³
		(15,000kcal/m³)
供給	圧 力	1.50~2.50kPa
質	量	約 280kg
寸 法 (mm)		W1200×D600×H1880



型	式	PA-13A4NA
ガ ス 種		13 A (PA)
原料ガス仕様		プロパン95%以上のLPガス
発生ガス	総発熱量	4m³/h(normal)(69.8kW)
	最大能力	62.8MJ/m ³
		(15,000kcal/m³)
供 給	圧 力	1.50∼2.50kPa
質	量	約 25kg
寸 法 (mm)		W610×D390×H710

※設置についての詳細につきましては、弊社営業員へお問合せください。また、設置の際は取扱説明書及び(一社)日本ガス協会発行の「移動式ガス発生設備検査要領」の指示に従い、安全にで使用ください。 このカタログに記載した機種は、2019年12月現在のものです。製品改良等のため予告なく仕様・形状等を変更することがありますので、予めご了承ください。

-ダイヤルFAX 0120-11022

●お問い合わせは

智 T 場 〒521-0323 滋賀県米原市村木930番地 営業開発部/東京支店 〒105-0014 東京都港区芝3丁目24番3号芝ASビル5階

営業開発部/大阪支店 〒579-8037 大阪府東大阪市新町8番6号

営業開発部/九州営業所 〒816-0901 福岡県大野城市乙金東4丁目3番25号

TEL 072-981-3781 FAX 072-987-6590 TFI 0749-55-1041 FAX 0749-55-1045 TEL 03-3456-6513 FAX 03-3456-6514 営業開発部/名古屋支店 〒451-0042 名古屋市西区那古野二丁目11番23号 新名古屋ビル4階 TEL 052-386-0126 FAX 052-386-0128 TEL 072-942-0782 FAX 072-982-2210 TEL 092-513-0021 FAX 092-513-0023

軽量分割型

空気吸入式 移動式ガス発生設備

m³/h(normal)



I·T·Oの移動式PAシリーズで、備える。

- ●電力など他の動力源は一切不要です。
- ●都市ガス(13A)仕様のガス器具をそのまま使えます。
- ●煩雑な熱量調整は不要、安定した熱量での供給が得られます。
- ●原料ガスは入手が容易なLPガスなので、手軽に利用できます。
- ●小型・軽量なので運搬・移動に便利です。
- ●異常時には原料ガスの供給を自動停止する、安全設計です。

本製品は、武州ガス㈱と共同で、小型軽量をコンセプトに開発致しました。(敬称略)都市ガス12Aは、特殊仕様品になります。

エネルギーと共に歩む、未来へ







軽量分割型 空気吸入式移動式ガス発生設備

(30m³/h (normal))の開発について~ユニック不要、分割可能タイプ~

武州ガス株式会社 I·T·O 株式会社

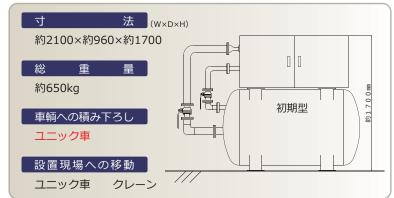
開発の目的

空気吸入式移動式ガス発生設備(30m³/h(normal))の現行型(図2)は、初期型(図1)に比べて大幅に軽量化(約650kg→約300kg)をしていますが、運搬用車両にはユニック付やパワーゲート付のトラックが必要であり、運搬作業についても、転倒防止のため4人程度で作業する必要がありました。

これらの問題点を改善するために、縦型から横型にして安定性を向上させるとともに、各パーツの分割が可能なタイプにし、かつ、更なる 軽量化を図って、人力でのトラックへの積み下ろしや運搬が容易なものを開発しました(図3)。

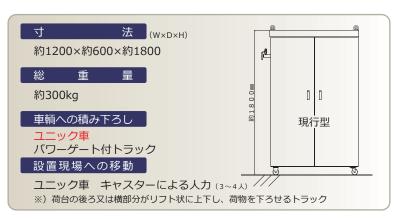
初期型





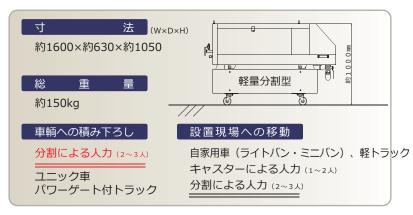
現行型





軽量 分割型





軽量分割型

車輌への搭載手順

作業前(完成状態)

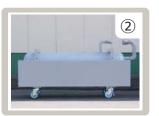


3分割状態



重量:約80kg

- ①ガス製造部+ケーシング
- ②クッションタンク
- ③低圧ガバナ



重量:約60kg



重量:約10kg



▲クッションタンクをトラックに乗せる。





▲ガス製造部(+ケーシング)、低圧ガバナを接続して搭載完了!



▲現場にて集合管を取り付け、原料ガスを 繋いで供給準備完了。(供給方法の一例です)